

県JRC シンガポール青少年赤十字 来訪歓迎

ウェルカムパーティー・フェアウェルパーティー 参加報告書

活動日： 11月22日(金) 18:30-20:00・11月25日(月) 18:30-20:00

場 所： 日本赤十字社神奈川支部 7階講習室

参加者： ウェルカムパーティー 2年 山川好栄 秋葉大輔 1年 礒田航平 疋田梨桜 4名

フェアウェルパーティー 1年 礒田航平 1名

報告者： 礒田航平・疋田梨桜

◆ 生徒会としての活動目的

- ① 同じ青少年赤十字のメンバーであるシンガポールからの来た方々を歓迎・送迎し、交流を深める。
- ② JRC の活動への理解を深めるための積極参加。
- ③ 自ら体験することで、自分たちの視野を広げるため。



シンガポール青年赤十字のメンバーによるダンス

◆ ウェルカム・フェアウェルパーティーの概要

今回は神奈川県下の JRC 加盟校より、70 人以上の学生・生徒が参加しました。小学生から高校生ままで幅広いメンバーが集まり、同世代のシンガポール青年赤十字のメンバーを歓迎し、送迎しました。

交流行事ですので、主にレクリエーションの企画は県支部と担当ボランティアの間でなされていました。もちろん、本校生徒会も、レクリエーションに積極的に参加し交流を楽しみました。レクリエーションの内容としては、日本文化の紹介、シンガポールの方々によるダンス、日本文化の体験(カルタ、折り紙)などの楽しめる企画が用意されていました。更にその後には、シンガポールの方々と交流を深める時間がセッティングされていました。残念ながら、時間が少ししかなく、英語で直接シンガポールの方と話す機会はありませんでしたし、他校の方とも、会話を交わすほどの時間もありませんでした。私たちのつたない英語力ですが、触れ合いの時間が共有できていればと思いました。

とは言え、会場には簡単な食事を用意されていたので和やかな雰囲気の中に会は成立したと思います。今回は私たちにとって良い経験になりました。



パーティー会場は事前に準備されていました



交流会が始まると、こんな感じでした

◆ 参加して感じたこと、思ったこと

このパーティーを通じて感じたのは、JRC で活動するボランティアの方々はもちろん、シンガポール青年赤十字の方々も、とにかく交流を楽しんでいたということです。担当したボランティア全員がプレゼンターとして、盛り上げよう、仲良くしよう、会を意義あるものにしようと努力していました。こうした努力が素晴らしい交流会にしていました。

一方で、セレモニーの部分に時間がとられるので生徒・学生間での交流が短かったと感じたのは、私たちだけではないと思います。中には、直接シンガポールのメンバーと話がしたかったと感じる生徒もいました。今回は時間の制約があったので仕方がないのかもしれませんが、その時間の中で積極的に交流することが必要だと感じました。

全体を通して、担当のボランティアの方々が工夫し企画した内容を進行していくことに感心させられました。私たち三浦学苑生徒会は、今後も JRC のこうした活動に参加しつつ、将来的に自分達が企画や運営に関われ、そこで経験したことが、自分たちの活動に活かしていけるようにしていきたいです。

記： 磯田 航平